公益社団法人徳島県看護協会 TOKUSHIMA NURSING ASSOCIATION

文字 小標準 大





4,792名



Web 受講

協会ニュース「和」

AWAナースサポートセンターだより ……………… 8 ナースセンターだより ………………………… 9 西部における看看連携 …………………… 9 火災や風水害等に遭われたとき ……………… 10 コロナ禍における継続教育の在り方(教育研修担当) …… 10

令和2年度 叙勲·県知事表彰 ····· 2

看護職員業務従事者届のお知らせ ……………… 10 令和3年度の継続について…………………………10

日本看護協会 🛭

日本看護協会出版会回



会長 稲井 芳枝

皆様、明けましておめでとうございます。お健やかに新年をお迎えのことと存じます。 日頃は、公益社団法人徳島県看護協会の活動にご理解とご支援を賜り、誠にありがとうご ざいます。

昨年は、全世界で新型コロナウイルス感染症が蔓延し、日本においても未だに終息の 目処が立たない状況が続いており、過去に経験したことのない国難に立ち向かっています。

このような中、感染予防対策をとりながら、日夜最前線で働いておられるすべての看護 職の方々に、心から敬意を表しますとともに感謝申し上げます。

今般の新型コロナウイルス感染症の経験は日常的な健康管理の重要性を再確認するこ ととなりました。看護はかねてより疾病予防・健康づくり、重症化予防に専門性を発揮し 取り組んできましたが、これを一層強化するとともに、看護の役割と効果を社会に示し、 主体的に役割を果たす体制構築が求められています。あわせて新型コロナウイルス感染 症は、人々の行動や意識、社会生活における規範にまで影響を及ぼしており、「新たな日 常生活」への移行を看護の立場から支援することも必要です。

本会と<mark>しま</mark>しては、WITHコロナ時代の看護のあり方について検討し、研修・会議等の ICTの環境整備や感染管理認定看護師の育成等政策提言を行うなど、生涯看護職として 誇りと自信を持って働き続けられるよう事業推進と環境整備を図りたいと考えております。

さて、徳島県看護協会は、昨年「設立40周年記念誌」を発刊いたしました。今後も「未 来へつなぐ」をテーマに今できることを推進して参ります。また、会員数は、4,792人と なり、昨年に比べて増加しております。皆様方のご支援に感謝申し上げます。

今年も、引き続き、多くの皆様にご協力頂き、事業を進めてまいりたいと思っておりま すので、どうぞよろしくお願いいたします。そして、2021年が皆様にとって平和で心穏 やかな一年になりますよう、ご祈念申し上げます。

知事要望

- I. WITHコロナ時代のニーズに応え得る人材育成・確保・ 定着
- I-1 次世代の看護職育成・確保・アクティブナース活躍 支援
- I-2 看護職のキャリア形成支援
- I-3 ICT活用による看護の質向上
- I-4 徳島県訪問看護支援センターの機能強化・拡充
- II. 保健所等に勤務する職員の確保や設備などの体制整備
 - II-1 保健師が専門性の高い業務に専念できる体制整備

志島県看護協会 R2.11.16(月)



秋の叙勲・ 県知事表彰

おめでとう ございます



長尾 春美 様 (ながお はるみ)





(敬称略)

知事表彰 =

宮川 操 岩藤のり子 三宅 千代 浅田 洋子 武田 道子 岡島真理子 千田 幸代 松﨑 和代 大下 千鶴 橋本 文子 山田真裕美 葉久 真理 日野出裕美 吉永 純子 高開登茂子 庄野 泰乃 今﨑 順子 三木 真澄 岩佐 幸恵 橋本 幸子

= 協会長表彰 =

朝田 恵美 荒尾公美子 岩田 博子 岡本 理恵 緒方江里子 折村 秀美 久米 博子 柏木英里子 久次米清子 鈴江 浩子 鈴木 察子 武田 美枝 藤本 吟子 町田 美香 藤本 藤枝 松村美智子 松村 康代 美馬 敦美 宮上 和美 山形 富子 横山 敦子



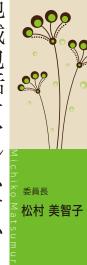
感謝状

一新型コロナウイルス感染症対策に尽力されたAWAナースー

上原美穂子 木内 和江 久保 和子 小林 幸子 篠原 静 鷹村 明子 岩佐 京子 中道 恵子 本田 久子 千郷ひとみ 村上 紀子 近藤 淳子 松田恵美子 川村 久恵 池本 澄代 薮内 貞江 藤木 夏帆 中西 りか 大松 幸子 平岡 広美 村上香奈子 佐藤ふさよ 藤本 吟子 大西 和子 小西 利美 富士原晴己 中村 昭子

<u>活</u>動報告

地 域 保築 健 を 括 目 ケ 指 動 ス た テ た ム め



保健師職能委員会

保健師職能委員会では、地域包括ケアシステム構築に対応する保健師のキャリア 形成の推進を活動目標として、保健師の専門性の向上や看護職間の連携強化を推進 しています。

例年は職能研修会や職能集会(交流会)、保健師・助産師合同研修会、支部・3職能と連携した研修会等を開催していますが、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、計画どおりに事業が実施できていない状況です。

そのようななか、令和2年9月に教育研修担当・保健師職能・助産師職能の合同研修会として、「妊産婦に「寄り添う」看護職に求められるケア」の研修会を開催することができました。産後うつに焦点をあて、看護職の専門性を活かしたメンタルヘルスケアや医療機関と地域の看護職との連携の重要性について、改めて学ぶことができました。

新型コロナウイルス感染症の対応において、保健師の専門性や役割の重要性が再確認されているこの機会を捉え、保健師のキャリア形成の推進にも結びつけていければと考えています。

活動報告

心

助産師職能委員会

委員長 上田 美香 助産師職能委員会は、母子の安全・安心な出産環境の提供や助産実践能力強化のための体制整備を進める活動をしています。

新型コロナウイルス感染症拡大やその対応が長期化する中、産後うつや虐待等の 社会問題が、さらに深刻化、不安定な状況となっている可能性があります。そこで、 「妊産婦に寄り添う」~看護職に求められるケア~をテーマに保健師・助産師合同 研修会を9月に開催しました。コロナ禍にて参加人数に制限はありましたが、産後 うつの現状や対応について学びを深めました。母子の継続支援を行う助産師と保健 師は、信頼関係を構築する必要があります。母子のために切れ目ない支援を目指し ます。

また、2021年1月に、院内助産開設に関する交流会を開催します。院内助産を実施している3病院からの報告等の交流会を実施し、安全・安心な出産環境の体制整備の推進に関する課題発見・意見集約を目指します。皆様のご参加をお待ちしています。

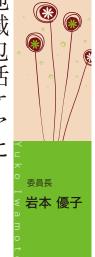
助産師は、自律的に行動することや自己の実践能力強化に努めること、関係者と効果的に協働すること等が求められています。今後も、多くの皆様とともに助産師職能委員会活動を推進していきたいと考えています。

活動報告

提供を目指

看護師職能委員会

おける看護機能地域包括ケアに



看護師職能委員会は、病院領域である I と介護・福祉関係施設・在宅領域を含む II で構成され、日本看護協会と都道府県看護協会が連携を図り、それぞれの領域で働く看護職に関わる課題発見・意見集約を行い会長に報告することを目的に活動しています。

令和2年度は新型コロナウイルス感染症という未知のウイルスとの戦いの中、会議や研修が中止となり、皆様からの意見を集約することが難しい状況でした。しかし、地域でのクラスター発生や疑似症例患者の増加、そして陽性患者の受け入れ等により、看護の現場での不安や課題は増大の一途を辿りました。そこで、看護師職能委員会では9月末に参加人数を制限したうえで、「COVID19 ~自分たちにできる取り組みについて考える~」というテーマで、阿南医療センター感染管理認定看護師の幸木千夏先生を迎え研修を開催しました。研修に参加された皆様の声から改

めてその必要性を感じましたので、令和2年度は他の職能委員会、支部会とも連携しWeb研修も併用しながら新型コロナウイルス感染症に関する研修会を開催することにしました。今後も看護師職能委員会活動にご理解いただき会員の拡大につながりますようご協力よろしくお願いいたします。



·支部活動報告…

支部長会代表 千田 幸代 (阿南·美波支部)

日頃より支部活動にご理解、ご支援いただきありがとうございます。

県内6支部におきまして、例年は年間の事業計画に沿って地域に密着した活動を行っています。主な活動 としては、常設「まちの保健室」、施設交流会、イベント事業・出前授業となっています。

支部活動の一つである"まちの保健室"を県内3カ所で開催しています。看護職の専門性を活かした健康相談を実施し、地域の方々の健康への関心を高めるとともに、看護職を身近に感じ、活動の理解を深めていただく良い機会となっています。内容としては血圧測定・体脂肪測定・肺チェッカーによる肺年齢測定や健康や介護、育児などの相談にも対応しています。しかし、今年度は、コロナ禍の影響で開催できていません。そこで、WITHコロナ時代の新しい生活様式の中で健やかな毎日を送っていただくためのパンフレットを開催場所に設置し、手に取って活用してもらえるようにしました。

施設交流会では、顔の見える関係を大切にし、各支部の施設の方と施設間の看護師の交流・情報交換を行っています。今年度は、開催することができず、情報提供のみの活動となっています。

地域看護サービスとしてイベント参加や地域の小中学校への依頼を受け、「いのちの大切さ」や「看護職の仕事」などのテーマで出前授業も行っています。

今後はWITHコロナ時代に応じた施設間の交流、地域住民の方々の健康保持・増進を図るための地域に 根差した活動を展開していきたいと考えています。

どうぞご協力をよろしくお願いいたします。



支 部	地区	支部長	
徳島I	鳴門市・板野郡	喜来	浩美
徳島Ⅱ	徳島市・名西郡・名東郡	橋本	幸子
徳島Ⅲ	小松島市・勝浦郡	久米	宏実
阿南・美波	阿南市・那賀郡・海部郡	千田	幸代
吉野川	吉野川市・阿波市	三木	真澄
美馬・三好	美馬市・美馬郡・三好市・三好郡	宮本	美恵



〈常設まちの保健室〉

東部:スーパーセンターマルナカ徳島店

南部:阿南ショッピングセンター(アピカ)

西部:道の駅貞光ゆうゆう館



















私は現在徳島保健所で、主に精神保健業務に携わっています。保健師になって2年目。悩み、葛藤する毎日ですが、住民の方に「あなたに相談してよかった」と言っていただけた時が、保健師になってよかったと思える瞬間です。『聞き上手な保健師』これが私が目指す保健師像です。相談してもらえる人になることが、地域に潜む健康課題を解決する第一歩であると思います。目指す理想の保健師になれるよう、これからも精一杯頑張ります。



私が助産師として働き始めてから約 半年が経ちました。まだまだ、妊産婦 さんのお役に立てているのかと不安に 思うことも多いです。その中で、産後 ケアを担当した方からお手紙をいただ いたことがありました。手紙には、母 乳ケアへの感謝が書かれており、私に も妊産婦さんの希望に沿ったケアが出 来たのだと、とても嬉しく、励みにな りました。これからも妊産婦さんの笑 顔が見られるように、思いに寄り添っ たケアをしていきたいです。





手術部に入職し半年が経ちました。 先輩から指導を受け、様々な学びを得ながら、一人でできることも増えて、充実した日々を送っています。全ての看護ケアに、なぜ行うか意味を考え実施できる看護師になりたいと思います。また、患者看護に様々な職種が関わる手術室では、職種間のコミュニケーションが患者さんの安全安楽に繋がると感じています。勉強することで看護への自信をつけ、多職種と積極的な関わりがもてる看護師になりたいです。





入職して半年がたちました。初めは 不安なことばかりで私が看護師でいい のかと悩むこともありましたが、患者 さんが「ありがとう」と元気に退院さ れる姿を見るたびに、看護師になって よかったと思います。また、優しく熱 心に指導し、支えてくださる先輩方の おかげで充実した日々を送ることがで きています。まだまだ未熟ではありま すが、患者さんとしっかり向き合って 誠実に行動し、その想いに寄り添った 看護が提供できるように頑張ります。



入職して半年が経ちました。現在、外科・消化器内科で勤務しています。初めは、業務に慣れるのに精一杯で思うような看護ができませんでした。悩むことが多かったですが、先輩方からの指導や支えがあって、少しずつ患者さんに向き合えるようになったと思います。責任のある仕事で忙しい日々ですが、患者さんから感謝の言葉をいただくととてもやりがいを感じています。これからも、常に学り添える看護師になりたいと思います。





入職して半年が経過しました。一人 でできることも増え、仕事をする日々 の充実感とやりがいを感じる半面、未 熟な部分も多くあり、看護の難しさを 痛感しています。そのため、焦りや不 安を感じることもありますが先輩方の 指導や支えのもと、一つひとつの学び や経験を大切にして日々取り組んでい ます。今後、実践する看護に責任を持っ て患者さんの想いに寄り添い、思いや りと笑顔を大切に、丁寧で心のかよっ た看護を提供していきたいです。



私は臨床研修看護師として救急部門 と一般病棟で研修をしています。初め て急変した患者さんを前にし、私は焦 りと動揺でなにもできませんでした。 その中、先輩看護師は優先順位を考え て落ち着いた態度で行動されていまし た。その後落ち込んでいた私にも優し く声をかけてくれ、気持ちが楽になっ たのを覚えています。この経験から患 者様はもちろん、後輩の心の支えにな れるような看護師を目指してがんばっ ていきたいです。



医療法人倚山会 田岡病院 外来

種 小濱 愛良

私は救急外来を始めとする外来で勤 務しています。覚えることが多く、失 敗してしまうこともありますが、技術指 導者さんなどの先輩方からの手厚いサ ポートに支えられ、学びを得ながら楽 しく業務にあたることができています。

名札に付いているフレッシュスタッ フシール (初心者マーク) を見た患者 様が、「新人さん頑張って」とよく声 をかけて下さることがあります。その 言葉が励みになり、もっと努力しよう と思えます。この人に看護してもらえ て良かった、そう思ってもらえるよう に初心を忘れず、立派な看護師に成長 していきたいです。



私は患者さんの声に耳を傾けられる 看護師になりたいです。患者さんの声 や言葉に耳を傾け、寄り添っていくこ とで、患者さんの状態をアセスメント し変化に気付けることができます。看 護師としての責任を持ちながら、目の 前にいる患者さんに視点をおき、何を すべきなのかを常に考えていきたいで す。初心を忘れず、自分の目指す看護 師になっていけるように努力していき たいと思います。



幼い頃からの夢が叶い、看護師とし て働き始め半年が経ちました。日々成 長できているのか不安に感じることも ありますが、先輩方に支えられながら 多くのことを学ばせて頂いています。 就職して間もない頃、私が患者さんに 触れた際「あんたの手暖かいなあ、ホッ とする」とおっしゃって頂きました。 その時、未熟な私でも患者さんに安心 感を与えられたことに喜びを感じまし た。この経験から"患者さんに触れる こと"の大切さを学びました。これか らも患者さんとの触れ合いを大切にし ていきたいです。



保健所「受診・相談センター」電話相談業務に従事して

AWAナース 岩佐 京子

新型コロナウイルス感染増加に伴い、徳島県看護協会AWAナースとして、昨年4月22日から 徳島保健所「帰国者・接触者相談センター」に11名のナースが輪番制勤務で電話相談対応を行っ ています。11月からは「受診・相談センター」と事業名が変更されました。現在3名体制で保 健所職員の電話相談対応を参考にし、徳島県新型コロナウイルス感染症相談窓口対応マニュアル や医療機関における新型コロナウイルス感染症への対応ガイドなど資料と電話相談で受けた内容 をお互いに情報交換し役立てています。

電話相談内容は対応票に記録し保管しています。相談内容は新型コロナウイルス感染に関する 受診相談や感染に対する不安やPCR検査が受けられないことの不満などさまざまです。私たち では対応できない内容は保健所職員に相談する臨機応変さも必要です。感染者が多くなるとやは り電話相談も多くなりました。

電話対応で注意していることはゆっくりと話しかけ、相談者の話をよく聞いて症状や現在の身 体の具合を確認しています。内容により情報提供や保健指導、かかりつけ医の受診などの対応策 を話しています。対応策も国や県の新しい情報を取り入れながら 行っています。

今回、保健所での電話相談の一役を担うことで、微力ながら専 門職業人として役に立てていることと自分自身の見聞を高めるこ とができていると思っています。





児童養護施設に従事して〜活動を通して感じたこと〜

AWAナース 平岡 広美

8月からAWAナースが、県からの委託事業である児童養護に係る新型コロナウイルス感染対 策衛生管理・指導に携わることになり、10名が分担し複数で児童養護施設7か所の訪問を始め ました。ここには、家庭において何らかの理由で養育が困難な3歳からおおむね18歳の子ども たち約20~50名が暮らしています。施設によって、10名前後のユニット制や、男・女・幼児 別のフロア制などの違いはありますが、家族的な温かさを最も大切にしています。家なので、子 どもたちはマスクはしませんし、学校やアルバイトなどに外出します。スタッフは持込み防止の ためにマスクをつけ、寝食を共にしています。

感染対策のポイントは、集団生活のため持ち込み防止、拡大防止です。健康チェック、手洗い

や個人防護具の備蓄および着脱指導、平時・発生時のマ ニュアル作成などの支援を行いました。家庭であり、成長 過程にある子どもたちの心のケア、各施設の間取りなどを 考慮すると、病院や介護施設の感染対策の考え方では通 用しないことに気が付き、その施設にあったベストな方法 をスタッフの方と一緒に考えました。AWAナースのメン バーは、新型コロナウイルス感染症の電話相談、PCR検査、 軽症者等宿泊療養業務などにも係わっている経験豊富な 看護師・保健師です。3人寄れば文殊の知恵で力を合わせ、 子どもたちやスタッフの皆さんの健康を守るために少し でもお役に立ちたいと思います。



手洗い 児童養護施設





ースセンターだより

ナースセンターは

看護の資格を活かして働きたいあたたを応援します! 護職のサポーター 看護職の力を必要とする施設を応援します!

看護協会にあるナースセンターって知っとるで?

知っとるよ> < 看護職のハローワークのようなもんやろ?!

そうそう!看護職の無料職業紹介しとんよな。昨 日な、就職相談に行ったら、ゆっくり話聞いてく れて、ハローワークの「求職活動実績」になるって、 証明もしてくれたんよ。

それいいなぁ!

話しやすかったし、私の希望する働き方を一緒に 考えてくれたんよ。 ハローワークでも月1回相談できるんやって

> 話しやすいんはいいよな。 ハローワークのナースセンター相談室を利用して も、求職活動実績になるんかな?

なるんやって

ほな、私も相談にいってみるわな。

ご存じですか?

ナースセンターでの求職 相談は、失業給付を受け るために必要な**求職活** 動実績になります。



ナースセンター利用者の声

長年勤めた病院を辞め、新たな職場を探すためハロー ワークのナースセンター相談室を利用しました。私の話 を丁寧に聞いてくださり、今後の仕事のあり方について アドバイスをもらいました。

今は病院勤務ではなく、教育の場で働いています。 ナースセンターのアドバイスがなければ、教育現場で

働く機会はなかったと思います。新しいこと に挑戦するのは大変ですが、毎日新鮮な気 持ちで頑張れる職場を紹介していただき感 謝しています。

(Nさん 2019.10 就業)



『西部における看看連携』

吉野川・阿波地域と美馬・三好地域では、包括的かつ継続的な看護を実践できるように医療機関や訪問看護ス テーション等の看護管理者が話し合いの場を持ち、地域包括ケア研修に取り組んでいます。その活動の実際をそ れぞれの地域のリーダーから紹介して頂きます。

■吉野川・阿波地域

医療法人 德寿会鴨島病院 看護部長 石原 美花

吉野川・阿波地域では、「送り状 に必要な情報をもれなく伝えられる 看護サマリーを作り看看連携を強化 する」ことを目的とし改善に取り組 みました。メンバーは急性期から慢



性期病院、在宅、介護施設等様々で、サマリーの様 式統一は難しく現実的ではないため、各施設のサマ リーをそれぞれ改善することにしました。自施設の サマリーをメンバーに配布し、それに各施設で改善 点、追加して欲しい項目など書き込み、それぞれの 施設に返しました。当院では、他施設からの助言を 元に早速サマリーの改訂に取り組み、様式を変える だけでなく、看護サマリーの目的について改めて考 えるきっかけにもなりました。

つるぎ町立半田病院 岸 由希枝 ■美馬・三好地域

美馬・三好地域では、平成30年 度より看看連携推進に係る活動を開 始し、毎年度「研修会」を開催して います。最初の研修会は、各職場に おける看護の実際を知る目的で、施



設紹介を行いました。それを受けて令和元年度は、 各施設内での連携の実例を発表し、グループワーク で情報共有と顔の見える関係を築きました。令和2 年度は、令和元年度に発表した以外の施設から発表 の予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大の 影響で方向転換を余儀なくされているところです。 現状では、新型コロナウイルス感染症・インフルエ ンザの同時流行に備えた不安など情報交換できるこ とが実状にあった内容であると考えています。

TEL:088-631-5544

FAX:088-632-1084

URL https://tokushima-kangokyokai.or.jp/

酸素の投与前の確認

- ① 患者さんの酸素投与量を確認しましょう
- ② 酸素ボンベ使用可能時間が搬送に十分か確認しましょう

MPa の場合: 容積×ボンベ圧力残量 (MPa) ×0.8 (安全係数) ×10÷酸素流量 (L) Kg/cm² の場合: ボンベの内容量(L)×現在の圧力計の値(Kg/cm²)×0.8(安全係数) 容積はボン 酸素投与時は開栓を確認しましょう べに刻印さ れている

発火注意: バルブ開放時はゆっくりと開けること。

使用後や使用しないときは閉栓しましょう



ハンドクリームや速乾性手指消毒アルコールに注意する。 パルスオキシメ

④ 酸素が流れていることを手で感じて確認しましょう

- ⑤ 搬送中や検査中も酸素飽和度を測定しましょう
- ⑥ 中央配管があればボンベから繋ぎ変えましょう



皆様明けましておめで とうございます。昨年も 協会ニュース『和』の発 行にあたりご協力いただ きありがとうございまし た。今年もより良い内容 に努めて参ります。ご協 力よろしくお願いいたし ます。

編集後記

(広報出版委員一同)

ご存知 ですか??

火災や風水害等に遭われたとき

次の区分により見舞金が支給されます。

区 分	被災の程度	見舞金の額
火災の場合	家屋全焼	30,000 円以内
八火(7)場口	家屋半焼	20,000 円以内
	家屋全壊	30,000 円以内
風水害及び震災の場合	家屋半壊	20,000 円以内
	家屋傾斜、床上浸水	10,000 円以内

※公益社団法人徳島県看護協会の規程によります。



福祉委員会

コロナ禍における継続教育の在り方

徳島県看護協会

一昨年暮れに中国で原因不明の肺炎が…と いうニュースを聞いても、まさか徳島県看護 協会での継続教育において、集合研修が中止 になることは全く想像していませんでした。

自身の危機意識の欠如もさることながら、 継続教育を進めるために不要不急が大前提の 中、何が求められているのか、何が提供でき



るかを模索しながら、例年通りの研修形態を大幅に変更する事態になりました。 感染対策の基本の徹底を心がけ、とにかく新人看護職員研修は行う必要があ りました。人数を制限し講師も協会の教育研修担当者が務めました。

また、診療報酬上の加算の対象になる研修も要望が高く、人数の制限に加えソー シャルディスタンスを保ち、インターネット等を活用した研修を開催しました。

次年度は、今年度中止になった研修を、オンライン研修も取り入れながら、形 態の変更や制限があっても開催し、会員の皆様に継続教育の機会を提供できる よう教育担当者一丸となって検討しています。

お忘れでは ありませんか?

今年は2年に1度の「看護職員業 務従事者届」の年です。

12月31日現在で保健師・助産師・ 看護師・准看護師として業務に従事 されている方は法律により届出が義 務付けられています。まだ届出をし ていない方は、QRコードを利用した 電子申請もしくは紙申請を利用し、 保健所への提出をお願いいたします。

県医療政策課看護担当

TEL: 088-621-2226

令和3年度の継続について

- ▶継続**のお知らせ**は届いていますか? 会員情報・口座情報に変更のある方は、変更届をご提 出ください。変更のない方は、提出不要です。
- **▶会費引き落とし期日**が迫っております。 指定口座の残高にお気を付けください。
- ◆新規入会・再加入等につきましては、 書類をお送りいたしますので、徳島 県看護協会までご請求ください。

(お問い合わせ TEL: 088-631-5544) 事務局